

発 言 通 告 書

令和 5 年 6 月 13 日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 杉村千栄

次のとおり通告します。

発言順位	18	受領日時	6月 13日 午前 11時 55分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 40 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長		・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	教員不足の現状について	(1)本市の教職員配置の現状について ①過去 5 年間の欠員・未配置の状況と最多時の人数について ②心身の病気などで長期間休職した職員の人数について (2)教員不足の改善について ①本市独自で講師を雇用することについて ②国に対し抜本的改善を求めることについて
2	学校生活支援員について	(1)学校生活支援員の配置状況について ①本市小・中学校での今年度の配置率について ②支援種別の内訳及び男女比を問う。 (2)支援の現状について ①年間上限支援時間は十分であるか。 また、行事における支援も可能か。 ②学校生活支援員がいない場合の学校の対応について (3)学校生活支援員の処遇改善について
3	子ども医療費助成制度の拡充について	(1)県の助成制度拡充による本市の負担軽減見込額について ①本市への助成率が 8 分の 3 から 2 分の 1 に改善した場合の見込額について ②本市への助成率が現状のまま、県の対象年齢が小学校卒業まで拡充した場合の見込額について ③本市への助成率が現状のまま、県の対象年齢が中学校卒業まで拡充した場合の見込額について (2)県や国に対し、制度の拡充や創設及び予算措置を求めることについて

